

Weekly

尾張旭ロータリークラブ

- ・会長 桜井 雅博・幹事 菊田 利昭・公共イメージ向上委員長 谷口 亜弥
- ・例会日 毎週金曜日 12:30
- ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内
- ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
- ・E-mail: jimu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org



2021-22 年度地区方針

「チェンジロータリー 新時代への成長に！」～コロナゼロ・カーボンゼロ支援～

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本日 第2418回 2022年3月18日(金) No. 2299

本日のプログラム Today's Program

創立50周年記念植樹贈呈式

於:尾張旭市新居町今池下地内

点 鐘 13:30

担当者:創立50周年記念事業実行委員会

前回 第2417回 2022年3月12日(土) 記 録

○斉唱:「君が代」・「奉仕の理想」

○来賓者:RI 第 2760 地区 ガバナー 杓名 俊裕君

開会のことば



IM 実行委員長

加藤 庄平君

皆さまこんにちは。本日のIM実行委員長の加藤庄平でございます。開会にあたりまして一言ごあいさつ申し上げます。

このインターシティミーティングは、近隣のRCの皆さまが一堂に会し、お互いに顔を会わせながら懇親を深め、近況を語り合うのが本来ではございますが、未だ終息を見ないコロナ禍にあってこのような形を取らせていただいております。

さて、本日の記念講演には名古屋大学特別教授の天野浩先生にお話をいただきます。先生をお招きするにあたりましては、周囲からは「とても無理だろう」との声もございましたが、人類の喫緊の課題であります「脱炭素」をお訴えしてお願いいたしましたところ、快くお受けをいただきました。まことにありがたく、心より嬉しく思っております。

先生はご承知のように、半導体工学をご専門に研

究され、高輝度で省電力の白色光源を可能にした青色発光ダイオードの発明で2014年、ノーベル物理学賞を受賞されております。私の尊敬する先輩の常滑工場をノーベル賞受賞直前にサファイアの事で訪問されたという事もお聞きし親しみも頂いております。また、コロナの影響などによる世界的な半導体不足も製造業に深刻な影響を与えております。その意味からも天野先生のご講演を拝聴できます事は、まさにタイムリーな企画となったものと思えます。

最後になりましたが、ご臨席いただきました伊藤保徳瀬戸市長、杓名俊裕国際ロータリー第2760地区ガバナーはじめ東尾張分区12RCの皆さまに厚く御礼申し上げます。開会のご挨拶といたします。ありがとうございました。

歓迎のことば



ホストクラブ会長

大橋 孝志君

RI 第 2760 地区東尾張分区の皆様、今日は。本年度瀬戸北ロータリークラブ会長の大橋孝志と申します。瀬戸

水と衛生/OFDY月間

| | 3月25日(金) | 4月1日(金) | 4月10日(日) | 4月17日(日) |
|------------------|---------------|--|---|--|
| 例 会 予 定 | 休会 定款による休会 | 卓話担当者:森井 晴生君 卓話者: 〃 演題:「衛星クラブについて」 | 春の家族会 (4/8 振替) 於: 南知多方面 集合: 尾張旭市商工会館 8:50 | 地区研修・協議会 (4/15 振替) 於: 名古屋国際会議場 昼食: 11:30~12:45 会議: 13:00~16:30 |

北 RC を代表して、歓迎と御礼のご挨拶を一言述べさせていただきます。

瀬戸北 RC は、本年度ガバナー補佐梅村邦雄君を輩出し、一昨年 10 月より IM 実行委員会を設置し、加藤庄平実行委員長のもとでメンバー一丸となって主管クラブとして RI 第 2760 地区東尾張分区インターシティミーティング (IM) に取り組んでまいりました。しかし、一昨年より発症した新型コロナウイルスまた変異株の出現により、IM を開催することが困難な状況となりました。しかし 2 年連続での IM 開催中止をさげ、また今後のデジタル社会における IM の在り方を模索しつつ、ウェビナー方式による開催を決定し、RI 第 2760 地区 2021-22 年度沓名ガバナーが提言された「チェンジロータリー新時代への成長に！」～コロナゼロ・カーボンゼロ支援 ～もと、「地球を救うために地域の環境をよくしよう ～カーボンゼロへの取り組み～」をテーマに取り組んでまいりました。

本日、瀬戸市長伊藤保徳様・RI 第 2760 地区ガバナー沓名俊裕様にご出席を賜り、そして東尾張分区 12RC の皆様に多大なご理解とご協力のもとに、RI 第 2760 地区東尾張分区 IM が開催できたことは誠に喜ばしいことと存じます。

ウェビナー方式の IM ということで皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ロータリーの友情をもってお許しいただければと存じます。そして、皆様のご協力のもと開催できたことを心より感謝申し上げます、歓迎の挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐あいさつ



東尾張分区
ガバナー補佐 梅村 邦雄君
こんにちは、東尾張分区瀬戸北の梅村です。よろしくお願いたします。

この IM は国際ロータリー第 2760 地区の今年度沓名ガバナーが「チェンジロータリー新時代への成長に」コロナゼロ・カーボンゼロ支援を掲げられ、人類の危機を救うロータリーになろうを提唱されました。私たち東尾張分区は「地球を救うために地域の環境をよくしよう」カーボンゼロへの取り組みをテーマに取り組んでまいりました。分区の 12 ロータリークラブ様には IM テーマのご検討を頂き、資料を作成されたご努力に感謝申し上げます。本来なら会場の演壇でご発表頂くところ、コロナ禍で後日冊子での掲載に代えさせていただきますことをお許しく下さい。

まずはこの状況の中、伊藤保徳瀬戸市長にご挨拶を賜わり感謝申し上げます。ありがとうございました。そして沓名俊裕ガバナーにご出席とともに、ご挨拶を頂き御礼を申し上げます。本日は東尾張分区のインターシティミーティング、IM を初めてのウェビナー方式で開催することになりました。この方式導入に本会の加藤昇男式典部会長や株式会社ゴイスの森田様には大変力になっていただき感謝申し上げます。この配信方式は分区の皆様には不慣れ

でご不便をおかけし、とても満足いただけることではないかもしれませんが、その困難を乗り越えこの IM にご参加いただけます 12RC の会員各位に親愛なる感謝を込めてお礼を申し上げますとともにコロナ禍の折、お許しを頂きたく存じます。そしてまた、武藤栄司次期東尾張分区ガバナー補佐、次期ホストクラブの深見岩倉ロータリークラブ会長には瀬戸までおこし頂き有難うございました。

この後すぐに天野先生の記念講演、次期ガバナー補佐紹介へと長いようで短い時間が続きます。皆様、最後の最後までよろしくお願いたします。

記念講演 講師紹介

こんにちは。瀬戸北ロータリークラブの和佐田強と申します。どうぞよろしくお願致します。

それでは、本日、記念講演を行って頂く、名古屋大学教授、天野浩先生のご紹介を申し上げます。

天野先生は、皆さんもご存じのとおり、2014 年、故赤崎勇博士、中村修二カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授とともに、「高輝度、省エネルギーの白色光源を可能とした、高効率青色発光ダイオードの発明」にて、2014 年ノーベル物理学賞を受賞され、文化功労者顕彰、文化勲章も受賞されました。

先生は名古屋大学を卒業・修了され、名古屋大学と名城大学で教鞭をとりながら研究を進めてこられました。まさに、地元名古屋の研究者であり、日本そして世界を代表する科学者でいらっしゃる。

現在は、名古屋大学において高効率パワー半導体など、新たな省エネルギーデバイスの創生に向けた研究を進めてられておられまして、本日の講演では、IM のテーマにも則した二酸化炭素の排出を大きく抑制する画期的な研究「昨今の半導体不足と電力消費削減のためのワイドギャップ半導体の役割」をテーマとしてお話を頂きます。実に興味深いテーマでの講演です。

それでは天野先生、どうぞよろしくお願致します。

来賓者及び集合写真



RI 第 2760 地区
ガバナー 沓名 俊裕君



次期東尾張分区
ガバナー補佐 武藤 栄司君



次期ホストクラブ会長
岩倉ロータリークラブ
会長 深見 早恵さん

